

村田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2025

目的	位置付け
本プログラムは、村田町耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、村田町耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和7年度の補助戸数 耐震診断補助戸数8戸 耐震改修工事補助戸数3戸	補助実績(戸)	年度	～H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計
			診断	57	1	4	4	4	4	3	4	81
			改修	7	2	1	1	1	0	0	2	14

令和7年度の実施内容	前年度の実績
1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・対象住宅が多い地区において、個別訪問の実施を予定する。	1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・8戸の戸別訪問を実施。
2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修の必要性を説明する。	2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・令和6年度までに耐震診断を実施し、耐震改修工事未実施の住宅34戸に対して県知事と連名で耐震改修を働きかける文書を送付。
3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・改修事業者リストをHPにて公表し、活用を図る。	3 耐震改修事業者の技術力向上等 ・県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・受講者の一覧をHPに掲載。
4 一般への周知普及 ・広報誌等により耐震改修の必要性を周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・パンフレット等の作成及び配布により制度概要等を周知。	4 一般への周知普及 ・広報誌で耐震診断及び耐震改修工事の補助があることを周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・パンフレット等の作成及び配布により制度概要等を周知。

前年度の課題	解決策
耐震改修が必要とされた場合であっても、昨今の物価高騰等による経済的な負担が大きいことから、耐震化に繋がらない事例が多い。 東日本大震災に耐えたという安心感を持つ方も多く、耐震化の必要性を啓発する必要がある。	広報誌での事業周知に併せて旧耐震基準の戸建て木造住宅を個別訪問し、所有者住宅が対象であることを認識してもらうことにより補助制度の利用促進を図る。耐震改修工事の重要性を周知するよう呼びかける。